



# 安全・適正就業だより

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 安全は 人に頼るな まかせるな ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## 巡回視察報告

10月4日、聖地公園草刈業務を視察しました。

・墓地内の草刈作業を5名の会員で行っていました。現場は地面が芝の為、小石飛散の可能性が少なく、道路からも離れていて比較的安全な場所でした。

※委員長から、フェイスガードの着用、作業前後の点検を確認する為、チェックシートによる就業前後の安全チェックを行い事故のない作業を指示しました。

## 事故報告

○10月25日、8時30分頃、小柱の草刈作業中、隣の敷地内に設置してあったソーラーパネルの上に小石や草を飛来させた。小さなキズが原因で、将来的に破損する可能性がある。

※近年、ソーラーパネルを導入する家庭などが多くなっています。非常に高価なものになりますので、ソーラーパネルの付近で作業する際は、十分注意して下さい。例えば、作業中はケーブルの切断や、草刈り機からの飛び石によるパネルの破損などにも注意しなければいけません。

事前の周囲確認などを十分に行っていれば防げる事故だと思います。大きな事故にならない内に、十分な安全確認を行い全員で事故を防ぎましょう。

## 消費者庁が刈払機使用に関する留意事項を公表！！

### ■事故防止のためのアドバイス

- ①ヘルメット、保護メガネや防振手袋など、保護具を必ず着用し、事前に機器の点検を行ってから作業しましょう。
- ②作業をする前に小石や枝、堅い異物などを除去し、15m以内に人がいないかを確認して作業しましょう。
- ③障害物や地面などにぶつかって起きる刈刃の跳ね（キックバック）に注意しましょう。
- ④刈刃に詰まった草や異物を取り除く際は、必ず機器を止めてから行いましょう。
- ⑤作業者の家族や周囲の方は、作業者が安全対策をきちんと行っているかを一緒に確認し、作業中も作業者に変わったことが無いかを常に意識するようにしましょう。

## 草刈作業に巨大な幕！？

### (小石の飛散防止対策)

10月末のある日、シルバーの仲間から「今、吉田中学校に大きな幕が張られている」と電話の一報があった。草刈作業時に、小石の飛散防止の網やシートを張ることは、めずらしい事では無いと思いながら、とにかく現場へ急行した。

現場では、シルバー会員3名が、グラウンドの一角で草刈作業中であった。ふと、手前の校舎へ目をやると、あっと驚くような、これまで見たことも無い巨大なブルーシートの塀(幕)が現れた。このブルーシートは校舎の南面をすべて覆う大きさであり、20本の支柱に支えられており、高さ3m、延長は約35mもあり、見ても壮観であり、小石の飛散防止の効果は抜群に高い。

この構造を簡単に説明すると、ポールを立てる基礎は、角材を加工して作り、これに伸縮自在のポールを立て、これにシートを取り付けたものであり、建物から少し離れて、独立して張られているので、自在に移動することもできる。さらに、この設備の発案と作成は、作業中のK.Hさんの手作りと聞いて、また驚いた。

この所、草刈作業中に事故が多発する折から、こうして会員自らが、手間や費用を惜しまず、ここまで念入りに、事故防止に取り組んでいる姿勢と努力に頭が下がる思いがした。また、草刈作業中の状況を見ると、正確で丁寧な仕事をしており、さらに彼らとの会話の中から、刈刃の種類や使用方法等にも熟知している様子が察しられた。(安全・適正就業委員会 副委員長 石嶋善司)



秩父市野坂町1-13-14  
秩父市シルバー人材センター

・電話 0494-22-4454  
・安全・適正就業委員会